

# 令和4年度介護の魅力PR隊 下半期活動報告

今年度は、上半期から下半期にかけて活動依頼が増加しただけでなく、感染症対策の緩和に伴いイベント定員枠が拡大する等の変化もありました。メディアを活用した新たな取組もあった今年度を、下半期を中心に振り返ります。

※多くの活動に協力いただき、誠にありがとうございました。

## 今年度実績

活動回数：95回 参加者数：1,948名  
(その他イベントや動画撮影5回・70名を含む)

## 参加者の声をご紹介します！



本職とされている方からお話を伺うのは初めてでした。福祉と言葉だけ聞くと、重い印象がありましたが、大変ではあるけれど必要不可欠で、やりがいのある仕事だとわかりました！



異業種から転職を考えています。現場のリアルなお話やいきいきと働いている職員の姿がよくわかり、一緒に働いてみたいなと思いました！よく情報収集をして、就職活動に臨みたいです。



家族の介護を経て、介護の仕事へ興味を持ちました。「自分の役割はサポートだけではなく、人生の伴走者であること」という言葉が印象的で、懐に落ちる感覚がありました。

# 活動の様子 PICK UP !!

～写真などを通して、活動を振り返ります～

## 1 次世代の担い手への働きかけ

中学校・高校等において、福祉・介護の仕事の内容や魅力を伝える授業を実施。ベッドから車椅子への移乗、白杖体験等といった実技を伴う授業の依頼もありました。



出張介護授業 他  
18回 329名  
(④8回140名/⑤10回189名)

## 2 大学・専門学校生への働きかけ

大学において、就職活動を控えた学生等にガイダンスを実施。対面・オンラインそれぞれに依頼があったため、双方の良さを再認識する機会となりました。



就職ガイダンス  
3回 97名  
(④2回87名/⑤1回10名)

## 3 求職者への働きかけ

県内各地で実施するセミナー等において、体験発表や個別相談を通して、福祉・介護の魅力を伝えました。定員枠の拡大に比例するように、求職者の参加人数も増加しました。



ハローワーク 他  
69回 800名  
(④27回353名/⑤42回447名)

## 4 その他の活動 ～ 埼玉県庁オープンデーにてブース出展 ～

11月14日は「埼玉県民の日」。3年ぶりの開催となった埼玉県庁オープンデーに介護の魅力PR隊ブースを出展しました！掲示物等のほか、意見交換会で出したアイデアをもとに2つのプログラムを実施しました。終始、行列が絶えず大盛況でした(๑)



① 普段見る・触る・履く機会のない“大人用おむつ”を用いたプログラム



② 高齢者疑似体験と車椅子等をかけ合わせ“体の動かしづらさ”を体験してもらうプログラム

ブース対応者数652名  
(イベント来場者数7,500名)



## 5 その他情報メディア

① 埼玉の福祉広報「S・A・I」12月号にPR隊の活動紹介が掲載されました(๑)

② 埼玉県と一般社団法人KAiGO PRiDEが初タッグ！介護の仕事を目指す高校生等を応援する動画を作成。PR隊が出演しました(๑)

③ 埼玉県社協が月1回発行する広報誌。活動紹介と隊長コメントを掲載。



④ 介護職を目指す高校生とその親御さん向けに、2種類の動画を作成。その他、KAiGO PRiDE主催イベントにも、PR隊が登場。



PR隊公式YoutubeチャンネルはQRコードからアクセス可能です(๑)

